

令和7年6月6日

関係所属長様
各小・中学校長様
義務教育学校長様
各研究部員様

静岡県教育研究会会長 北川 和彦
同 社会科教育研究部部長 多々良博之
同 研究大会実行委員長 川端 紳之

静岡県教育研究会社会科教育研究部夏季研究大会のご案内

- 1 方法 集合開催・オンデマンド配信（講演のみ）
- 2 期 日 【集合開催】令和7年8月6日（水）
【オンデマンド配信】令和7年8月7日（木）～15日（金）
- 3 会 場 【集合開催】静岡市立城内中学校（静岡市葵区駿府町 1-107）
静岡市歴史博物館 （静岡市葵区追手町 4-16）
【オンデマンド配信】各学校
- 4 主 催 静岡県教育研究会・同社会科教育研究部
- 5 後 援 静岡県教育委員会
- 6 研究主題 「社会的事象に主体的に向き合い、よりよい社会のあり方を追究し、創り上げていこうとする子どもの育成」
- 7 日 程

9:15	9:30	9:35	11:30	13:00	14:45	14:55
受付	開会 あいさつ 日程説明 各分科会会場	分科会 発表・質疑応答 グループ協議・指導助言	休憩	全体会・講演会	閉会式	

※会の終了後に静岡市歴史博物館を無料で見学できます。

- 8 講 演 「静岡茶の歴史ー茶 手揉み流派が誕生するまでー」
講師 中村 羊一郎 氏（静岡市歴史博物館初代館長）
- 9 分 科 会（小学校）

学年	研究テーマ	実践発表者	助言者
3 年	『地域教材を通して主体的に社会的事象に向き合い、学びを深められる子の育成～五感を使った本物体験を通して社会とつながる～』	静岡市立 清水不二見小学校 田畑 諒祐	静岡市教育委員会 指導主事 竹中 覚
4 年	『他地域を身近に引き寄せる授業づくり～獲得した学び方を活用した「郷土学習」～』	静岡市立 清水駒越小学校 堀 正樹	静岡市立 蒲原東小学校 教頭 小笠原 忠幸
5 年	『身近な教材を通した社会と向き合う子どもの育成～子どもの志向に沿った課題と子どもと社会をつなぐ場の設定～』	静岡市立 清水有度第一小学校 村山 公則	静岡市立 番町小学校 教頭 田中 明
6 年	『社会科の見方・考え方を働かせる歴史学習の授業づくり～見方が働く資料の選定、考え方が働く協働の在り方～』	静岡市立 長田東小学校 木内 敦	静岡市教育委員会 指導主事 戸田 宇海

分科会（中学校）

分野	研究テーマ	実践発表者	助言者
地理	『社会に主体的に関わり、より良い社会について考え続け、創りあげようとする生徒の育成～教科横断的な地域教材の活用～』	静岡市立 由比中学校 菅原 晃	焼津市立 大井川南小学校 校長 福世 竜也
歴史	『歴史的な見方・考え方を働かせて自ら学び続ける生徒の育成～静岡市歴史博物館との連携による「近世の日本」の授業実践～』	静岡市立 城内中学校 金澤 翔平	静岡市立 清水第八中学校 教頭 関 健一
公民	『高い主権者意識をもった生徒の育成～市選挙管理委員会と連携した授業実践～』	静岡市立 高松中学校 杉山 大祐	静岡市立 南中学校 教務主任 鈴木 元樹

10 参加申込

（１）静教研ホームページで、令和７年６月１６日（月）～７月１１日（金）の間に行う。

※参加申込は、静教研ホームページへの「会員登録」が必要になります。

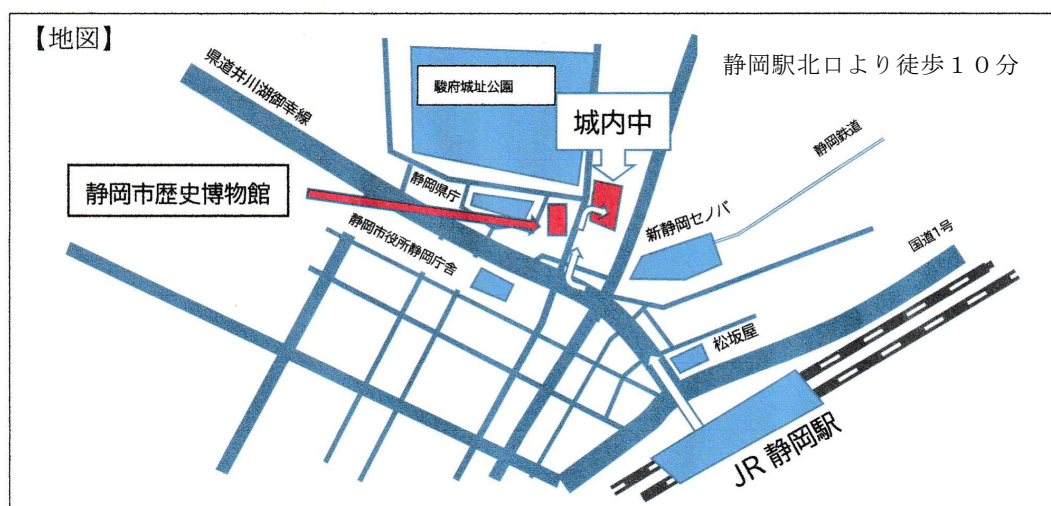
詳細は「研究冊子第 56-1 号兼静教研だより N0134 号」の 6 ページで確認願います。

（２）申込時に小学校または中学校の分科会を選択し、希望する分科会を第 1 希望・第 2 希望と番号を記入してください。

番号	分科会
1	小学校（３年）
2	小学校（４年）
3	小学校（５年）
4	小学校（６年）

番号	分科会
5	中学校（地理）
6	中学校（歴史）
7	中学校（公民）
8	オンデマンド配信（講演）のみ

11 会場案内図



12 その他

- ・開催方法や内容の変更、参加にあたっての追加連絡等は、すべて「静教研ホームページ」に掲載しますので、各自で確認願います。
- ・大会の当日、記録係が撮影した写真を成果刊行物等に利用することがあることをご了承ください。（ホームページには掲載しません）

13 問い合わせ先 大会事務局 藤井 将史（静岡市立南中学校 教諭）

住所 〒422-8035 静岡市駿河区宮竹2丁目11-1

TEL:054-237-4900e メール:minami-jo@shizuoka.ednet.jp